

○岩佐和樹

金曜日に現場見学会がありました。全部で4つの現場を見学しました。4つの中で2つの現場が印象に残りました。

1つ目の警察署の建設現場と最後の高速道路の現場を見学しました。警察署は建物が大きいので沢山の人を避難させる事が出来て鉄骨造で軽くして造られている事を教えてもらいました。他にもオフィスでは床に配線を通せる空間を実際に見て面白いと思いました。1階部分はコンクリートで出来ていて屋上にはヘリポートがあり、警察署が避難所になっていました。

最後の現場では説明を聞いた後に実際に工事中の高速道路の上に行きました。まだ途中だったので何も無くとても広く感じました。この2つの現場は家から近くで現場があるのは知っていたけど細かい内容までは分からなくて実際に見ると色々な事が徳島で進んでいるのだなと思いました。

最後にこの現場見学でどの現場も沢山の職種の人が集まってほとんどが初対面の人だと思うけどお互いにコミュニケーションを取り合って工事を進めているのが素晴らしいと感じました。

○後藤優斗

工場見学を終えて、やり甲斐がある仕事だなという気持ちが強くなり、凄く関心が深まりました。

警察署に見学させて頂いたときに案内の方が、この建物建てるのに10億円ほどかかるよと言ったときに建設業ってそんな大きいお金が動くんだと驚きました。それと、警察署を作るのにどれくらいの職業が関わっているのかと質問をした時に、50職くらいといった時も驚きました。僕はせいぜい5、6職くらいしか知らなかったの、他にどんな職業があるのか興味を持ちました。

2つ目に見学したところでは、地震や津波に対してどのように対策がされているのか知れたので凄くためになりました。

3つ目では、土木の人がどのような勉強をしているのかを一部見てみて興味が湧きました。最後の場所では、高速道路の上を歩くという貴重な体験ができたので嬉しかったです。

凄く為になる1日でした。

○酒伊秀門

私は教科書で見る工事現場の写真では物足りないと思ったことが少なからずあります。実際はどのような動きで作業するのかとても気になっていました。しかし今回の現場見学でこれらを見ることができました。また、現場の雰囲気、匂い、どのように指示を出しているか等、教科書には載っていないようなところまで感じたり見たりできました。

現場見学ではみなさん優しく丁寧に教えてくれて今まで私は現場仕事とは厳しくピリピリしている印象が大きかったですが、その印象はがらりと変わりました。とくに2つ目の現場で実習をしているとき、現場の人が優しく教えてくれたり学校生活のことを話しかけてくれてとても楽しかったです。

現場見学で将来自分がすることのイメージをより具体的にできたのでより詳しいことも考えたりする事ができそうです。普段見ることができないようなところまでみる事ができて貴重な体験でした。

○佐々木 蓮

11月5日現場見学会に行きました。

建築の現場や土木の現場を見て、今まで持っていた印象と全く違うことがわかりました。

それは現場の雰囲気です。僕は現場見学会に行くまでは、建設現場の雰囲気は無愛想な人が多くて、あまり会話などはないのかなと思っていました。しかし、実際に現場に行ってみると現場にいる人達は僕達に笑顔で挨拶をしてくださったり、とても話しかけてくれたりしました。そのおかげで、僕は緊張することなく現場の方々と話をすることができました。

現場見学会では、普段では行くことのできない完成前の高速道路の上や、警察署の中などに入ることができ、建築コースの僕にはとても貴重な体験をすることができました。さらに、現場の方がとてもわかりやすい説明をしてくださったので、もっと知識が深まりました。現場見学会で体験したことを忘れずに学校での実習を行い、就職に活かしていきたいと思いました。

○梶本涼太

僕は現場見学会に行って印象に残ることが沢山ありました。

まず1つ目は警察署の建設です。僕は現場見学に行くまでは割と少ない業者で施行が行われていると思っていました。ですが実際行ってみるととても多くの業者が関わって工事をしているということがわかりました。鉄鋼が熱に弱く、防火対策をする際、上の階から数えて防火被覆の厚さを決めるといっていたのが以外でとても印象に残っています。

2つ目は山の滑り止め工事です。普段から山の方に行くと、道の端にある滑り止めのコンクリートの工期が1年と聞いてビックリしました。普段気にもしていなかったことですが、あの中に深く杭が刺さっていることや、工事がとても大変だということを知れてとても良い体験になったと思います。

3つ目は橋の工事です。普段はコンクリートで覆われている橋を支える柱の中があんなに複雑だとは思っていませんでした。しかも橋の上に登らせてもらって一生に一度あるかないかの体験をさせてもらってとても印象に残っています。この現場見学会にいて建築会社に行こうという意思が固まったし、現場はとてもいい人ばかりだと感じました。現場の人の様に僕も立派な人になれるように頑張りたいと思いました。

○高瀬遥太

今回、現場見学という貴重な体験をさせてもらいました。私は現場を見学する前は現場というものをあまり知りませんでした。なので、どんな現場でどんな人がいてどんな機械を使っているのだろうかと考えていました。

いざ、現場を目にすると沢山の職種の人達や便利な機械があり、私が思っていたより遥かに複雑だと言うことがわかりました。足場、電気設備、防水などの専門の職種が最初の現場だけでも50近くありとても驚きました。そして機械の性能が進化しているので今までしていた危ない作業をしなくてよくなり、初心者でも簡単に機械を動かせるようになっているとのことで建設の仕事がとてもしやすくなっていました。

普段はいけない現場を見学させてもらい現場に対しての考え方が変わる良い経験でした。今回の現場見学で建設関係の仕事に就きたいという気持ちがより一層強くなったので今回の貴重な体験を生かして、将来、必要な資格を取れるように努力して建設系の仕事に就きたいと思います。

○武市悠希

今回の現場見学会で、私にとっても貴重な体験をすることができました。

印象に残っているのは徳島市中央警察署を見学したことです。外には普段は見ることのできないオイルタンクがあったり、施工の授業で見た型枠などありました。実際に見ることができてとてもためになりました。中に入るとまず、まだ固まっていないアスファルトを見ることができました。とにかく黒く変な臭いがしましたが、作業をしている男性の手際はとてもよかったです。次に2人乗りのゴンドラを見学してもらいました。友人が試乗しており、かなり高い所まで昇って行って驚きました。最後に私が将来携わるかもしれない部屋のフレーム工事を見学することができました。滅多に体験をすることができ、学ぶことができたので、これからの将来に生かしていきたいです。

○谷 宗次郎

今日、現場見学会がありました。4つの現場を見学してそれぞれの現場で様々なことを学ぶことができました。

1つ目の現場では、工事にどのような職種の方が関わっていて、どのくらいの費用がかかるのかを学びました。

2つ目の現場では、建築業界で人手不足が問題になっていて、その解決のためにもICTが役立っていることを知りました。

3つ目の現場では、山の斜面での大規模な工事を実際に目で見て、作業行程などを知ることができました。

そして4つ目の現場では、新町川に架かる巨大な橋の上を歩かせてもらいました。大きな橋を渡ることは何度もあるけれど、下から見上げたり完成前の道を歩くことはなかったので感動しました。

今日の現場見学会を終えて、将来自分も大規模な構造物や個人住宅など、人のためになるものを造りたいと思うようになりました。そのためにも、今日の現場見学会で学んだ建築の知識をさらに深く掘り下げて調べ、これからの学校での学習に役立てていきたいと思いました。

○田宮有貴

今日は現場見学会に行きました。4箇所の現場を見てきました。その中でも一番印象に残っているのは4箇所目の新町川上部工事です。まず、普段の生活ではなかなか体験できないことができたからです。

初めに、徒歩で高速道路の方に上がって行きました。すると膨大なコンクリートの広場が広がっていて言葉にできませんでした。その後に横の塀から下を覗いてみると、高すぎて足がすくみました。そんなこんなで、土木は建築と工事の規模が全然違うのだと改めて知ることができました。

今回の現場見学会を通して、これからの就職について考える良い機会になりました。

特に上八万の道路改良工事の内容を聞いて面白そうな仕事だと思いましたし、その工事を指示するコンサル系も興味深い仕事だなと思いました。

今回貴重な体験を参考にこれからの進路などを決めていきたいです。

○辻本翔耀

私は今回の現場見学会に参加させていただき多くのことを学びました。その中でも、特に印象に残っている場所が1つ目に見学した東警察署の工事です。ここでは鉄骨造などの特徴やOAフロア

というものを見させていただきました。授業などで建物の断面図などを見て床下に隙間があると知っていましたが、実際に見たものは教科書だけではわからないものもあり、床下以外の場所も見てみたいと思いました。また、たくさんの職種の方やお金、時間などがかかっていることや、クリアしなければいけない基準などがあり、知識や職場内での情報共有などがとても大切だと思いました

私が建築関係の仕事に対して持っていたイメージは、休みが少なく仕事が厳しいといったものでした。しかし、話を聞いたり資料を読んだりし、最近では週休2日制が実施されていたり、給料が上がっていたりと良い改善がされていました。また建築関係の就職者が減っていること、必要な労働者が足りていないことも知りました。

今回の見学で自分が知らないことをたくさん学びました。このことを活かして今度に役立てていき、良い現場監督になれるよう頑張っていきたいです。

○中野利玖斗

現場見学会に行きました。前半2つ後半2つで合計4つの現場を見させていただきました。その中でも印象に残った現場が2つあります。

1つ目は、最初に行った警察署です。規模が大きく見ているだけで楽しかったです。上の方での作業をする為のゴンドラがあったりと見たことない物が沢山あってとてもワクワクしていました。ほとんど完成しているらしく見れない場所が多々あったみたいだったので見れたら良かったなと思いました。

2つ目は、最後に行った橋です。実際に登らせてもらったのでいい経験が出来たと思います。橋の上からみる景色は凄く綺麗でした。どの現場にも共通して言えることはみんなが穏やかに出来ているところでした。

僕が初めに持っていた現場の印象はピリピリしていると思っていました。そんなことは無くとても穏やかでした。このような体験はとても貴重なので自分のこれからは役立ていけたらなと思いました。

○橋本大河

今日、僕は現場見学に行きました。今まで、あまり近くで工事現場を見たりするという機会がなかったもので、とても新鮮でした。

まず初めに徳島東警察署庁のPFI事業を見に行きました。警察署庁は、とても大きな建物で契約額が70億円を超えていて驚きました。また、授業で習い少し難解だった所も実際にこういった現場に足を踏み入れることにより、理解できた場面もありました。そして最後に現場監督の方に、何種類の職人さんたちがここで作業をしているのですか？と聞くと、想像していたよりも遥かに多い数の職人さんがこの現場で働いており、この建物はそういったみんなで作られているとの事で、決して一人や一団で建てられたものではないと話されていました。このことから僕は建築家を目指すものとしてとても大切な事だなと思いました。

次に行った旧吉野川耐震工事の現場では、建築現場で活躍する重機が時代と共に進化し、以前よりも扱いやすくなっている事や、建設業界も週休2日制を取り組んでいるという事を聞き、とても働きやすい環境になったのだなと感じました。

道路改良工事では、詳しく知らなかった斜面の安定解析について知れたのでよかったです。

最後に行った橋の工事現場では、今まで橋の工事風景を下からはともかく上からも見たことがな

かったので、とても貴重な体験をしました。そしてこの橋もいつか向かいの陸に架かる事を想像すると何か歴史的な場面に自分も立ち会っているような感じがしてとても感動しました。こういった経験をこれからの学校生活や人生に生かせるよう、頑張ろうと思いました。

○八田祥太郎

今回、現場見学会に参加させていただいて大変貴重なものを見せていただきました。以前から気になっていた。新町川橋の上、高速の橋の上を歩かせていただいたことにとても感激しています。実際新町川橋をかける時に見に行きとても感激しました。あんなに巨大なものを船で持ち上げて架けているのだと。それとアスファルトを引く前の高速道路に登れることにとても嬉しかったです。

それと、豊久地区堤防耐震工事のところでらせていただいた測量器具にとっても興味を持ちました。現場で測量をしているのを見ていますと大体1人ではできません。ただ今回見せていただいた測量器具を使ったら1人ででも大丈夫だと思いこれからの建築業界で活躍していくのだらうと思いました。ただこの器具のお値段を教えてくださいと150万円くらいとおっしゃっていたのでなかなかすぐには、手が出ない金額だと思いました。

今回の現場見学会で経験したことは、一生忘れませんしこの経験を生かし就職、これからの学校での実習に生かしていきたいと思います。

○板東 心

今回の現場見学で建築業のことについていろいろ学ぶことができました。

まず、最初に行った徳島中央警察署では、実際に工事をしている所を近くで見ることができたり、中央署の中にはいたりしてすごく良い経験になりました。

次に行った現場では、ICTによる機械の誕生でドラグショベルによる死亡事故が減少していることや1人で測量ができる機械など、建築業の最先端の機械を知ることができて良かったです。

次の現場では、バイパスの工事を見て山の斜面での工事はすごく難しそうでした。山が崩れないように、アンカーなどを入れて対策していて山の工事はすごく危険だと思いました。

最後の現場では、まだ開通していない高速道路を歩かせてもらいすごく貴重な体験ができて良い思い出になって良かったです。

○樋富琉弥

僕は現場見学会に行って早く就職したいと感じました。

第1現場では、徳島東署新庁舎にいきました。最初説明を聞き始めた時は理解できませんでした。でも、説明してくれる方が丁寧にわかりやすく説明してくれたので理解できました。1番驚いたのは現場にいた方の半分くらいの方が一級建築士の資格を取得していた事です。そして、50種類くらいの職種の方が関わっていると聞きました。いくつか例を聞いたけれど聞いたことの無い職種もありました。

第2現場では、旧吉野川・今切川における地震・津波対策事業に行きました。油圧ショベル、液状化、杭ナビについて話を聞きました。液状化の模擬実験を見ました。僕が住んでいる地域も液状化すると言われていたのでとてもためになりました。第三現場では、上八万の工事現場に行きました。アンカーボルトの長さが一番長いので14mもあって驚きました。安全率を求める式があることにも驚きました。

第4現場では、高速道路の現場に行きました。上に登ることができて貴重な体験ができて良かったです。この現場見学会を生かして自分の将来のために生かしていきます。

○平坂彪雅

最初の現場見学では、徳島東警察署庁舎設備等 PFI 事業でした。鉄筋コンクリート構造でできており、建設途中だったので鉄筋が見られたりできました。2階の駐車場は、塗装しているところを見学しました。

次の現場では、旧吉野川耐震対策工事でした。地震や津波対策の検討として、堤防の嵩上げや液状化対策をされていることが分かりました。また、ICT 技術を利用することで補助作業員削減や、丁張削減ができ、作業員も安全に仕事ができるようになったそうです。

次の現場は、国道 438 号の道路改良工事でした。鉄筋組立から法型枠組立、モルタル吹付の途中を見ることができました。アンカーを挿入してセメントミルクを注入することで強力になり、土砂崩れを防ぐそうです。

次の現場は新町川橋上部工事でした。ここでは、初めて橋の上を見学させていただきました。とても高くて怖かったですが、こんな体験は滅多にできないので、良い経験になりました。

○山田嶺矢

僕は今回の現場見学会で、普段受けている授業では分からない実際の現場の様子や、今使われている最新の機材がどのようなものでどのようにして使うのかを実際に使ってみて今までより便利になっているということを見ることができ、とても貴重な体験になりました。

特に印象に残ったのは最初に見学した警察署です。普通にそのままタイルが敷かれてある床だと思っていたら二重になっていたり、1階、2階の駐車場が防水のために三重にもアスファルトルーフィングとアスファルトでコーティングされているというのは普段目にしていないようなものでも僕の知らない工夫が施されているのだということを感じました。

また、高いところを施工する際に物を運ぶために使用されるゴンドラが落ちてしまうことがままあるということを知ったときは驚きました。

今回は家や学校では学べない貴重な体験ができ、とても勉強になりました。

○和田真聖

現場見学会でいろいろな現場を見学してとても勉強になりました。第1現場の徳島東警察署庁舎設備等 PFI 事業を見て、現場では駐車場部分の塗装などをしていてとても大変そうでした。

第2現場では旧吉野川耐震対策工事をしており、サンドコンパクションパイル工法で堤防の液状化を対策している話を聞いて、とてもすごいと思いました。実際に油圧ショベルを動かしてくれたり杭ナビを操作させてくれて楽しかったです。また、科技高卒業生などの話を聞いてとても為になりました。

第3現場は国道 438 号の道路改良工事で土砂崩れが起きないようにしていて、アンカーは硬いものではなく、柔らかいものを使用していて驚きました。

第4現場では新町川橋上部工事をしていて実際に橋の上を見学させていただいて、橋の上では、塩害対策のために鉄筋にエポキシ樹脂塗装をしていました。初めて橋の上を歩いたのでとても貴重な体験になりました。

○渡部翔斗

現場見学会に参加して、学校の授業ではまだ習っていないところがあり、見ていてとても勉強になり、楽しかったです。

徳島東警察署では、実際に作業しているところを見て、寒い中作業をされていてすごいと思いました。そして、200人のものが工事に関係していて、思っていたより働いている人が多くて驚きました。

堤防耐震対策工事では ICT 技術や液状化について丁寧に教えていただきました。その中で 1 番気になったのは、杭ナビです。授業では複数人で作業をしていたのですが、杭ナビではスマホでの操作で簡単にでき、とても便利だと思いました。

道路改良工事では、工事の仕方や考え方を丁寧に教えてくださってとても分かりやすかったです。

新町川橋の工事では、未完成の橋の上に登れて、とても広くて驚きました。橋の上から下を見ると、とても怖かったです。

今回、現場見学会に参加して、とても貴重な体験ができ、より建設に興味を持ちました。

○岡本彩珠

4ヶ所現場見学にいきました。

どの現場も、作業員の方々が寒い中、一生懸命に働いていてカッコいいなと思いました。その中でも心に残っている現場が 2ヶ所あります。

1番最初に行った建設中の警察署は、出かける時などに建てている様子を車から見かける機会が多くあったので、実際に中に入らせてもらうことが出来て、とても嬉しかったです。外から見るだけでは分からない内部の作りも説明してくれました。駐車場の地面に熱々の黒いものを塗ってる方々を見てとても大変そうな作業だなと思いました。

最後に行った建設中の高速道路では、道を歩かせてもらうことが出来ました。高さがすごく高く、幅も広いのに、1からつくってきた工事に携わっている方々はすごいなと思いました。高速道路を歩くことは、この仕事につかない限り一生ないと思うので、とても貴重な経験が出来てとても嬉しかったです。

4ヶ所の現場で見た、働く方々や建物、使っていた重機をみてやりがいのある仕事だなと思いました。今回の現場見学で見たこと、知ったこと、教えていただいたことを忘れずにこれからもっと活かしていきたいと思います。

○岡本 渚

今回、現場見学で 1 番心に残ったのは最後に行った新町川橋上部工事、下部工事です。あんな大きな工事をみるのは初めてで、それを見れると知った時は凄く嬉しかったです。

はじめは橋の下の工事を見ましたが迫力満点で本当に人間の力で作っているのかと疑うほど凄く大きくて立派な橋でした。さらに、その橋の上を通ることができて、本当に嬉しかったです。橋の上は思った以上に広くて、高かったのを覚えています。未完成の高速道路を通るのは初めてで凄い経験をさせてもらえたのだと思いました。

他に見た現場も全て凄くて、特に 1 番初めに見た警察署の新築工事はまさに建築のことで、凄く興味がありました。9 階建ての建物は徳島にはあまりありません、だから 9 階建ての建築の工事は凄く大変なものに見えました。アスファルトの匂いも独特で正直に言うと、臭いと思ってしまいま

した。そんな中でも精一杯働いている人たちは凄く尊敬しました。

私も将来つくであろう現場監督と言う仕事についても、たくさん教えていただきました。

今回の現場見学を通して、こういった建設業はとても大変で苦労しているのだと思いました。そして、建築物が完成すると達成感ほどの職種よりもあると思いました。あのような大がかりな工事で達成感がない訳がありません。私もあのような大がかりな工事を任せられるようになって仕事をしたいと思いました。これからも勉強頑張っていきます。

○坂尾亜美

実際の建設業の現場見学をさせて頂いて、私たちが使っている道路や橋、建物はたくさんの人が関わって時間をかけて考えられて作られていることがわかりました。今まで何気なく見ていた工事現場や建築物はいろいろな工夫をされて完成していると知って、もっと建築のことについて知りたいと思いました。まだまだ勉強不足で資格も取れていないので、今よりもっと勉強に力を入れて知識を増やしたいと思いました。

まだ使われてない高速道路を歩かせて頂いたり、実際に使っている機械を使わせて頂いたりして普通には考えられないすごい体験だと思いました。

わかりやすい資料やいろいろな話を聞いて実際に目で見てたくさんを知れました。

これからもこの体験を生かし、今は自主設計をより良いものになるように頑張ろうと思いました。資格も出来るだけ多く取れるように頑張ろうと思います。

このような貴重な体験をさせて頂き本当にありがとうございました。

○白木里実

1つ目の徳島警察署は、造りや材料の種類などを忙しい中教えてくださり、とても良い経験になりました。

2つめの豊久地区堤防耐震対策工事では、液状化や側設の機械、ICTと組み合わせた油圧ショベルなど最新機器について知ることができたり、液状化について今までよく分かっていませんでしたが、詳しく知ることができました。ICTと組み合わせた油圧ショベルは素晴らしかったです。

3つ目は、上八万バイパス道路改良工事で斜面の工事で斜面の固定についてよく知ることができました。土の性質によって沢山の計算が必要なことがわかりました。

4つ目は、新八万橋で、この大きな橋を造るには沢山の工場が協力して造った橋ということを知りました。橋の上はものすごく綺麗な景色でした。

とても良い経験になりました。これからもこのことを活かしていきたいです。

○滝口愛梨

今回の現場見学会では普段の授業でぴんときていなかった物が少し分かるようになりました。何がどのように使われているのか実際にしながら説明を聞くことができたので分かりやすかったです。

警察署では1日に何百万ものお金を何十人で動かしているのにとっても驚きました。

堤防工事で杭ナビでは実践して、1人でもできて、誤差もほとんど無かったので便利だなと思いました。また液状化の実験では少しの薬で土が軟らかくなったり硬くなったりして液状化を防いでいることを初めて知りました。

そして、バイパスの工事では1年以内につながることに驚きました。

1 番印象に残っているのは、高速道路を歩かせていただいたことです。今までは何も考えずに高速道路を使っていましたが、今回の見学で人の手で造られていることに感動しました。もうこのような体験はできないと思うので貴重な経験をすることができたし、全体を通して建設業にとっても興味が湧きました。

○多田玲華

徳島県内の現場 4 箇所へ見学に行った。その中でも特に印象に残っている現場が 2 箇所ある。

1 箇所目は、旧吉野川耐震対策工事の現場である。3 つの作業について学ぶことができた。1 番驚いたのは測量の速さだ。一人での測量を可能としスマートフォンを使って位置を把握できることに驚かされた。他にも、ICT 建設機械というもので効率よく安全に、目に見えない所まで工事がおこなえるものもあり驚くことが多くあった。

2 箇所目は、新町川橋の工事である。ここでは、まだ開通していない高速道路へ歩いて行くことができ、とても貴重な体験をすることができた。

今回の現場見学では、普段、体験することができないものや、初めて見るもの聞いたことがあり勉強になった。また楽しんで学ぶことができた。今回学んだことを今後の勉強で役立てていきたい。

○林 理音

今回の現場見学で、普段何気なく建っている建物がたくさんの人の手がかかって出来ていると言うことが改めて分かりました。

1 つ目の現場の中央警察署の敷地に入った時、建物がとても綺麗で感動しました。作業服を着ているたくさんの人達が動いていたり、独特な臭いがする現場を初めて体験しました。ものすごく壮大なコストと働いている人の数を聞いて驚きました。

2 つ目の現場では、携帯電話と測量の機械が連動していて、1 人で簡単に出来る装置を知りました。学校では 2~3 人居ないと出来なかったものが、今では 1 人で出来ると知り、現代的だと思いました。実際に体験させてもらったのですが本当に簡単でした。

最後の現場の、未完成の車も走っていない高速道路に登れた事がいちばん記憶に残っています。コンクリートが真っ白でとても広がったです。すごく貴重な体験で、たくさん写真を撮りました。今後に活かしたいです。

○張 恋

現場見学会では、なかなか見る事の出来ないような工事現場を見ることができました。特に印象に残っているのは、1 番最初に行った警察署の工事と、最後に行った高速道路の工事です。

1 つ目の工事は、遊びに行く時などに前の道を通ることが多く、何をしているのか気になっていました。中に入ると、駐車場に防水工事の施工している所でした。駐車場に防水？と疑問に思いましたが、側面から雨水が入り込み、1 階が雨漏りするからだそうです。コンクリートでも水が染みこむことに驚きました。また、匂いがキツかったアスファルトを慣れた様子で作業している職人さんはすごいと思いました。

2 つめの高速道路工事では、実際に歩いて登らせていただきました。普通なら車でしか通ることのできない場所を歩かせていただいたことは良い経験になったと思います。あんな大きい物をつくるというのは大変な作業だと思いますが、できあがりが一番に間近に見られ達成感ややりがいを感じ

じられそうだと思います。

今回の現場見学会で、普通なら体験することのできない事をたくさん体験させていただきました。その経験を忘れず、今後の授業に取り組んでいきたいと思います。

○吉川季星

現場見学会を通して、沢山のことを学びました。私たちが普段利用している建物や道路は、こんなに沢山の人が係わってできているのだと改めて感じました。

いろんな場所を見学させてもらって、私が1番印象に残っているのが、実際に体験した杭ナビです。自分が使ったことのある機械では、手順が難しかったり、数値がなかなか合わなかったりしたので、こんなに簡単に正確に測ることができるのだと思いました。また、液状化の実験で一瞬にして泥が硬くなり、薬を入れると軟らかくなったりとても興味が湧きました。

そして、最後に高速道路を歩くという、とても貴重な体験をさせてもらいました。こんな大きくて広いものが人の手で造られることは本当にすごいことだと思います。

工事現場に入ったり、実際に体験したりして、とても建設業に興味をもちました。これからもっと沢山学んでいきたいです。